市民情報提供資料
企画財務部企画政策課

羽村第三中学校へのパラシュート落下について

このことについて、防衛省北関東防衛局より、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、本件に対し、下記のとおり、申し入れております。

記

１　防衛省北関東防衛局からの情報提供内容

⑴　第１報

米軍によると、本日（４月１０日）、午後５時頃、横田基地における人員降下訓練中に隊員１名が異常を感じたため、パラシュートの一部を切り離す措置を執った。この際、パラシュートの一部が羽村第三中学校に落下した。当該隊員は安全に基地内に降下した。けが人、物的損害は現在のところ確認されていない。

横田基地としては、訓練中にこのような事態が生じたことは重大な問題と考えており、遺憾と思っている。原因究明を行っていくとのこと。

⑵　第２報

米軍からの情報によれば、今般の落下事故の原因究明等を行い、その後、再開する予定であり、本日（４月１１日）、人員降下訓練は実施しないとのこと。

２　要請内容

⑴　要請日

平成３０年４月１１日（水）

⑵　要請先

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

⑶　要請内容

別紙１及び別紙２のとおり

別紙１

羽村第三中学校へのパラシュート落下について（要請）

平成３０年４月１０日、標記の件について、北関東防衛局から、「本日１７時頃、横田基地における人員降下訓練中に隊員１名が異常を感じたため、パラシュートの一部を切り離す措置を執った。この際、パラシュートの一部が羽村第三中学校に落下した。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地においては人員降下訓練が度々行われているが、基地外へのパラシュートの落下は、一歩間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

特に今回は、子供たちが通う中学校の敷地に落下しており、昨年度においても横田基地所属機の部品遺失などに対する安全確保の徹底等を幾たびとなく要請している中で、再びこうした事態が発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においてはこのような状況を十分認識され、原因究明を行い、再発防止と安全確保に努めるよう、次のとおり要請する。

記

１　今回の基地外への落下の原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと。
２　訓練を再開する場合は、安全確保の更なる徹底を図ること。
３　以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成３０年４月１１日

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官
ケネス　Ｅ．モス大佐　殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会　長	東京都知事	小池　百合子
副会長	福生市長	加藤　育男
	立川市長	清水　庄平
	昭島市長	臼井　伸介
	武蔵村山市長	藤野　勝
	羽村市長	並木　心
	瑞穂町長	杉浦　裕之

別紙２

羽村第三中学校へのパラシュート落下について（要請）

平成３０年４月１０日、標記の件について、北関東防衛局から、「本日１７時頃、横田基地における人員降下訓練中に隊員１名が異常を感じたため、パラシュートの一部を切り離す措置を執った。この際、パラシュートの一部が羽村第三中学校に落下した。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地においては人員降下訓練が度々行われているが、基地外へのパラシュートの落下は、一歩間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

特に今回は、子供たちが通う中学校の敷地に落下しており、昨年度においても横田基地所属機の部品遺失などに対する安全確保の徹底等を幾たびとなく要請している中で、再びこうした事態が発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においてはこのような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請する。

記

１　今回の基地外への落下の原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと。
２　訓練を再開する場合は、安全確保の更なる徹底を図ること。
３　以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成３０年４月１１日

北関東防衛局長　　吉田　廣太郎　殿
横田防衛事務所長　　五十嵐　昭紀　殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会　長	東京都知事	小池　百合子
副会長	福生市長	加藤　育男
	立川市長	清水　庄平
	昭島市長	臼井　伸介
	武蔵村山市長	藤野　勝
	羽村市長	並木　心
	瑞穂町長	杉浦　裕之